

会議録（要旨）

【開催概要】

会 議 名 称	第16回泉大津市子ども・子育て会議
開 催 日 時	令和2年6月2日（火）10：00
開 催 場 所	泉大津市立総合福祉センター 3階 第1会議室
出 席 委 員 (名簿順表記)	長瀬委員（会長）・久委員（副会長）・川西委員・村田委員・大橋委員 萩上委員・澤田委員・伊藤委員・亀谷委員・松田委員・田中委員 能勢山委員・平委員・秦委員・納谷委員 （計15名）
欠 席 委 員	なし
事 務 局	丸山教育部長、川口健康福祉部長、藤原健康こども政策統括監、堀田子育て応援課長、里見こども育成課長、深澤障がい福祉課長、金原指導課長、内田教育政策課長、参上こども育成課長補佐、小島こども育成課長補佐、子育て応援課：谷本、竹村
会 議 次 第	1. 開会 2. 案件 (1) 子ども・子育て会議委員の改選について (2) 諮問について (3) 泉大津市就学前教育・保育施設再編実施計画の策定について (4) その他 3. 閉会
配 付 資 料	【資料1】泉大津市子ども・子育て会議委員改選について 【資料2】泉大津市就学前施設再編基本計画の概要 【資料3】年齢別待機児童数の推移 【資料4-1】施設別定員数と在園数の推移(2,3号) 【資料4-2】施設別定員数と在園数の推移(1号) 【資料5】職員構成 【資料6】公民の経費の比較 【資料7】公立施設の状況 【当日資料】就学前教育・保育施設再編のイメージ(案) 【当日資料】就学前施設における正職員の年齢及び人数
公 開 / 非 公 開	公開
傍 聴 者	1名
その他の必要な事項	なし

【議事要旨】

事務局	<p>1. 開会</p> <ul style="list-style-type: none">・南出市長あいさつ・竹内教育長あいさつ・会議成立要件の確認（委員 15 名全員が出席のため成立） <p>2. 案件</p> <p>(1) 泉大津市子ども・子育て会議委員の改選について</p> <p>●資料 1 に基づき委員の改選について報告</p>
事務局	<p>(2) 諮問について</p> <p>●泉大津市就学前教育・保育施設再編実施計画策定について、子ども子育て会議へ諮問。南出市長から長瀬会長へ諮問書を手渡す。</p>
事務局	<p>(3) 泉大津市就学前教育・保育施設再編実施計画の策定について</p> <p>●資料 2～7 に基づき説明（こども育成課）</p>
会長	<p>◇大きなイメージ案となりますので、様々な角度からご質問やご意見をいただいて、事務局のご検討の材料にいただければと思います。</p>
委員	<p>◇戒保育所が児童発達支援センターへ機能転用となっているが、もう少し詳しく説明してください。</p>
事務局	<p>●従来から発達の支援が必要な子どもに対し、小集団での遊びや療育を行うことが重要とされており、現在は福祉センターで小集団での発達支援事業を行っている。児童発達支援センターは近隣市でも整備が進んできており、市の各計画でもその重要性を記載し、早急に整備を進めていきたいと考えている。具体的などころは、これからの検討課題がたくさんあるが、庁内での検討部会も立ち上げており、みなさんからのご意見もいただきながら、その中で詳細を決めていきたいと考えている。</p>
委員	<p>◇障がい児が大変多くなってきており、医療ケアが必要とされるお子さんも泉大津市でも何名かおられる。不安に思われているお母さん方も大変多いの</p>

	<p>で、そこへのケアを市がやっていただけるのはありがたいと思う。</p>
委員	<p>◇民間でこども園をというお話ですが、既に市立のこども園が3つあり、市の財政的にも大変なときに、民間の社福の方にまわすということをやってもらうのは大変良いことだと思う。市が公立で運営するのは、民間がやられるお手本であればいいのかなと私は思う。</p>
委員	<p>◇児童発達支援センターについて、障がいをもったお子さんを支援できる専門職がそろっているというイメージが保護者には強いと思う。今の園所の先生方も、発達や身体など障害をもつ子どもさんにどのように対応すればいいか不安に思っていて、専門的なセンターができれば、保護者も先生方も助かると思う。センターの専門職は、どのように配置されるのか。</p>
会長	<p>◇まだ詳細は決まってないとしても、専門職の配置や、専門性を活かした他の園所との連携など、検討したいと考えていることを出してもらえますか。</p>
事務局	<p>●保育士やセラピストなど、国のガイドラインも見ながら可能なかたちをとっていきたい。また、センターでのその場の療育に付随して、地域へ出向いて連携をとっていく「保育所等訪問事業」も機能として持たせたいと考えている。センターに来てくれる子どもさんだけでなく、市全体の発達支援として強化していきたい。</p>
委員	<p>◇保育所などを訪問してもらい、先生もスキルアップして自分のものにしてもらえれば、センターだけでなく市全体として支援を強化できるので、お母さん方も喜ぶと思う。よろしくをお願いします。</p>
会長	<p>◇今のご意見は、障がいをもつ子どもさんの保護者だけでなく、それを担当していただく職員へのバックアップも含めて、市全体で発達支援をする拠点への期待だと思う。設置の際にはいろんな条件があるだろうが、参考にさせていただければと思います。</p>
委員	<p>◇戎保育所が廃園になれば児童発達支援センターへ移行するとのことですが、他の廃園予定の施設については、その後の活用は決まってるのでしょうか。</p>
事務局	<p>●戎保育所については、今後も視野に入れながら、いったん案としてあげさせてもらっていますが、それ以外の基準に該当して廃園となるかもしれない部分については、今現在は決まっておきませんので、今後の状況を踏まえて協議させていただきます。もちろん、今通っておられる子どもたちの育ちに影響がないようにと基本的には考えています。</p>

会長	◇老朽化の関係もありますので、安全性にも気をつけていただいた有効な転用ということになっていくかと思います。また、順次ご計画いただければと思います。
委員	◇かみじょう認定こども園なんですが、乳児棟と幼児棟の距離が離れている。また、運動会の練習など全員が集まれる場がない。そういったところをどのように考えているか。他の園も含めて、これから統廃合されるなかで、園庭の広さについて適切なのかということをお伺いしたい。
事務局	●乳児棟と幼児棟が離れている点について、日々の保育に影響が出る部分は、解消方法がないかということも含めて検討中です。園庭については、昨年度から遊具を一定整備し、芝生化を進める中で、今までよりは広さを確保できているが、一斉に運動会を開催するとなると今後も問題がある。他の園所についてはそれぞれの園庭で運動会を行っており、問題はないかと考えているが、今後子どもの数が増えた時には、検討が必要になってくると思います。
委員	◇廃園後の跡地活用についてまだ決まっていないということですが、既に廃園された宇多保育所の跡地活用が何か決まっているようでしたら教えてください。戎保育所の廃園分について、他のこども園の定員を増やし、足りない職員も増員して対応するとお聞きしました。現在も職員が足りずに募集しているが、具体的にどのように対応していくのか教えてください。
事務局	●宇多保育所跡地は、園舎を撤去して更地になっています。今後については、活用方法について議論を進めているところであり、まだ決定していません。また、えびす認定こども園等で受け入れるということについての職員補充は、全体的に現在も人事当局で募集してもらっていますので、今後を見据えて年次的に進めていきたいと考えています。 ●宇多保育所跡地について補足しますと、現在は公園として整備するという進めています。また、戎保育所を廃園した後の受け皿に対する保育士の確保については、えびす認定こども園で全てということではなくて、全体として数名ずつでも定員を増やしていけば枠が確保できるという考えです。そこには、現在の戎保育所の職員も配置が可能となります。全体としては保育士不足ではありますので、正職員の採用を進めながら考えていきたいと思えます。
委員	◇資料を見ると幼稚園の定員がずっとそのままなんですが、これを下げるといふのはあまり意味のないことなんではないでしょうか。そのままにしておかないといけないのか、そのあたりを教えてくださいたいと思います。

事務局	<p>●幼稚園の定員が大きいというご指摘だと思います。民間であれば定員に対して給付の公定価格が決まるということがあるが、公立ではそういったことがないので、市外の幼稚園に通われている市民が戻ってきていただいたときにも受け皿として用意している、そういう考えから変更はしておりません。</p>
委員	<p>◇児童発達支援センターについて待ち望んでいるようなところがあるんですが、これについて民間で、公立でと決まっていますか。</p>
事務局	<p>●運営方法については、これからの検討課題であると考えています。</p>
委員	<p>◇再編のイメージ案の中で民間園の名前が出ているが、園の方はもうご存知なんですか。</p>
事務局	<p>●あくまで現状の案として、その校区の中にある民間園の名前を挙げさせていただいていますので、ご存知かということそうではないという状況です。会議の中で決まってまいりましたら、もちろん調整等が必要になってくるかと考えています。</p>
委員	<p>◇泉大津市の子どもが、和泉市の園に通いながら並行通所で泉大津市の児童発達支援センターに通うことはできるのか。和泉市にも児童発達支援センターがあるが、和泉市ではたぶんできていない。そういった広域利用ができれば、子どもたちにとって良い環境になるのではないかと。そういったことも含めた再編を考えていけたらと思うので、よろしくお願いします。</p>
事務局	<p>●支援が必要な子どもにとっての市としての拠点づくりということで今回提案させていただいているので、今後も協議しながらより良いものとなるように進めていきたいと考えています。</p>
副会長	<p>◇今日の話題は最終的に再編の実施計画にまとめていくというところで、資料提供をいただいてフリーに議論しようということだと思います。既に考えてらっしゃるかもしれませんが、やはりもう一度、実施計画の段階でも大きな再編の方針みたいなものをしっかりと書いておいた方が良いのではないかなと思います。特に今日配っていただいた再編のイメージが表に出れば出るほど、それぞれの園所がどうなっていくのかということに視点が移りがちになる。そもそもこの考え方の底流に流れている基本方針、そこをしっかりと共有しておいた方が、納得していただける割合も増えてくるのかなと思います。私なりに考えさせていただくと、3つほど方針が見えてるんですけど、ひとつは「こども園化を進めていく」ということです。最終的には全てがこども園になっていくという方針だと思います。2つ目が「民間の力を活用す</p>

る」ということ。3つ目が「公立と私立を合わせて地域のバランスを取る」ということ。この3つの考え方で整理されてるのかなと思いますので、そこをしっかりと共有しておいた方がいいのかなと思いました。さらに、これは基本計画のときに申し上げた方が良かったんですが、こども園にしていくことによって何がメリットか、改めて共有しておいた方がいいかなと思っています。多様なニーズ、ライフスタイルが今後展開するなかで、幼稚園と保育所に分けて考えるよりも、一体化して柔軟に運営、対応ができていくというのが、こども園のひとつのポイントです。それから、幼稚園のニーズ、保育所のニーズというのは刻々と変化をしていって、分けてしまうとニーズに対応しづらくなるので、一体化することによってニーズの変化にも柔軟に対応できる。施設再編側から見たときのメリットは、そういうところかなと思います。基本計画のところでも、教育・保育の質の話はいっぱい書いてあるんですけど、施設再編側の話の書き込みが不足してましたので、そのあたりを改めて書いておいていただければ嬉しいかなと思います。それともうひとつ、民間活力という観点になると、どうしても下手をすると丸投げ状態になってしまう。市役所の役割とすれば、それを全体的にマネジメントしたりコーディネートしていくというのが、これからの市役所の機能として非常に重要になってくると思うんです。そのときに、自ら運営する経験を持っておかないと、全体のマネジメントというところでは不十分なことが出てくる。ですので、最終的にすべてを民営化するのではなくて、いくつかの園を公立として残していくという考え方が、その背景にあるのかなと思います。総務省が出している「自治体戦略 2040」に、これからの市役所の在り方がしっかりと書かれてるんですけど、ここも非常に参考になります。これからどんどん人口が減ってきて、財政も厳しくなってくるなかで、いかに効果的、効率的に市役所が運営できるのかという観点で、全体的な話が書かれている。そのなかでも「プラットフォームビルダー」になりなさいと書かれている。そういう意味では、今後こども園に集約していくわけですけど、民間、公立問わず、常に情報交換できるような機会を市役所自らが積極的に提供していただいて、その中で、うまくそれぞれの園が運営できるような下支えをするということも、この話の延長上でどこかに書いていただきたいし、しっかりとやっていただきたい。今回再編をして、いかに効果的、効率的に施設を運営していくかということですが、その中では大きな考え方として2つあると思っています。ひとつは「flexible」、柔軟に運営していくということです。先ほど申しあげたように、幼稚園と保育所に分けて運営するよりも、こども園で一体化することによって様々な機能を柔軟に受け止めていける。再編をするときのひとつのキーワードは「flexible」だと思います。もうひとつは「share」という考え方です。ひとつひとつのところで取り込んでしまうのではなくて、いろんなものを使い分けていこう、お互いがシェアしていこうという考え方です。先ほどの園庭の話でも、うまく地域にある様々な空間や

	<p>施設をシェアすることで乗り切っていこうという考え方。「flexible」と「share」という考え方をより具体的に実現すると、こういう再編実施計画になりますよ、というようなストーリーを整理していただければと思います。先ほどの広域利用のご指摘も、泉大津市と和泉市の施設をシェアしていきましょうという考え方、これは「自治体戦略 2040」にも書かれている。それぞれの市にそれぞれの施設を持っていくと、それだけ大変な時代になってくるので、近隣市と広域連携して、「圏域」という考え方で使い分けていこうという考え方が書かれています。和泉市の子どもは和泉市、泉大津市の子どもは泉大津市という枠を取っ払って運営するためには、それぞれの市役所がどう支援していけばいいのかということも、今後考えていただければと思います。一番大きな柱をまず最初にしっかりと書き込んでいただければありがたいなと思います。</p>
会長	<p>◇かなり具体的な柱までご提示いただきました。おっしゃられたとおり、イメージ案は大変わかりやすくていいですけど、どうしても細部に目が行ってしまうので、細部はもちろん大切ですが、市全体としてどのように数年間かけて再編していくのか、その根本の考え方と、誰のためなのかというところを明確に出しながら、そこに可能な民間の力であったり、他の行政との連携などを絡めていくかたちで、再編を有効でより良いものにしていくということをかなり具体的にご提言いただいたかと思います。持ち帰ってまた検討していただいて、より有効な活用を考えていただければと思います。</p>
委員	<p>◇いろいろお聞きしていて、これからの5年、6年といったところが非常に重要になってくるのかなと思いました。民間の認定こども園の人員や経営の状況というのは、市で把握されているんですか。</p>
事務局	<p>●もちろん把握はしています。情報交換ということで、必ず毎月1回はみなさんと顔を合わせてお話をさせていただくといいところで進めています。</p>
委員	<p>◇既存の園の保護者や職員は、その園に愛着があると思うので、不安を感じないように丁寧な説明をしていただけたらと思います。再編していく中で、各小学校区で公民両方あるところ、民間だけのところとなってきたときに、これまで公立であるからこそ、小学校の先生にヒアリングに来ていただいたり、スムーズに小学校生活を送るためのやりとりをできているが、民間だけになったときに、その辺の繋がりはどうなっていくのかなと感じました。</p>
会長	<p>◇どんなに園児数が少なくなっても、そこに通う子どもさんや保護者の思いがありますし、懸命に保育をしている職員の思いもありますので丁寧にご説明いただきたいということと、あわせて、民間での受け入れになっていく小学</p>

事務局	<p>校区に関して、民間と公立を越えてどんなふう連携していくのか、今考えていることがあればご説明ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●現在通われている子どもたちや保護者にとって、その育ちに支障がないように、丁寧な説明であったり、今後も対応していきたいと考えています。 ●民間との連携については、公立の場合はその辺の壁は少ないんですけど、今でも民間の了解が得られれば、行かせていただいているところもあります。これから充実していけるようになるのかなと思っています。
会長	<p>◇ぜひ相互に打診をしていただいて、可能なところから少しずつ、かたちはまたそれぞれで考えていただいて、子どもたちの就学前の教育・保育の育ちを就学後に繋げる、これは全体の大事な施策ですので、公民を越えてこれまで以上に行っていただけのように、行政の方も窓口になっていただければと思います。</p>
委員	<p>◇うちの民間園でも3年ほど前から小学校とそういう関わりをもっていました。授業を見せてもらったり、給食も食べさせてもらったりしています。いろんな小学校とは難しいですが、一番近くの穴師小学校でお世話になっています。あと、これは他の民間さんもそうだと思いますが、卒園生の授業参観や運動会など、職員が手分けしてまわらせていただいているのが現状です。</p>
委員	<p>◇どこの園にも通われてない方でも、来年あそこに行きたかったけどなくなってしまったとかご相談を受けた経験があります。できるだけ多くの方によくわかっていただけるような説明をしていただきたい。また、一番よく聞く要望が一時預かりを充実させてほしいということです。民間のこども園でもやっていますが、十分な数の確保が今後期待できるかなと思っていますので、よろしくをお願いします。</p>
委員	<p>◇民間の園で働いたことがありますが、パートが多く正職員が少ないイメージです。私の勝手なイメージですが、先生が抱える悩みを溜め込んだまま辞めてしまうことがほとんどで、民間の場合は辞めてしまうしかないと感じます。公立の先生は、そういった悩みなどを言える場所はあるんですか。小さな悩みでも傷ついている先生はたくさんいると思うので、そこを解消しないと、応募してくれても結局辞めていくんだと思います。</p>
委員	<p>◇自分の経験としては、園長や先輩の先生に支えていただいて、溜めるといふより言える環境で育ててもらった思いがあるので、自分もこういう立場になって返していけたらというのがあります。話しやすい環境にはなっていると</p>

委員	<p>思います。秘めた思いがあって言い出せないこともあるのかもしれませんが、職員会議や毎日のミーティングなどで解消できたらなと思います。</p> <p>◇若い職員では仕事量が増えて帰る時間が遅く、子育てができないということで、できる限りの配慮をしているつもりでも、なかなか力になれずに辞めていく人が多いのも事実です。再編についても、泉大津の子どもをより良く育てていくという同じ目標に向かって、公立も民間もお互い成長していける場をつくっていただけたいと思います。先ほども出た保護者への説明についても、以前のこども園化のときにも、初めは保護者とのトラブルがかなりありました。ひとつひとつ説明を重ねて信頼関係を築くことによって、やっと一緒に行事を作り上げるなどできるようになりました。今回もこども園化など該当する際には、何年かかけてじっくり説明してほしいと思います。</p>
会長	<p>◇保育士さんの悩みについては、安定的な運営のためにきちんと人員が配置していけるということは大切ですので、市としても研修の充実であったり、公民交えて話ができる場であったり、現場は忙しいですが機会を作りながら、何か少しでも展望が見えるような機会も市全体で考えていただきたい。小さな市であることを逆に活かして、市全体で集まったり話をする機会も時間をかけて検討していただければと思います。</p>
委員	<p>◇発達障がい児にとって、公立だから通いやすいというのは正直あります。保護者の相談もよく聞くんですが、民間では高度なことをされているのに対して魅力的ではあるんですが、うちの子にはハードルが高く無理じゃないかと思われる保護者もとても多いです。公立がなくなる校区の親御さんが遠くのこども園まで通わせないといけない事態だけは避けていただきたいです。いろんな子がいるよねという中で一緒に成長していけるような環境づくりを市としても考えていただきたいなと思います。</p>
委員	<p>◇幼稚園に入園する子どもたちが減っていくことは仕方がないと思うんですけど、幼稚園をなくしてこども園にしていくと、園児の数が多くなり、のびのび遊べる状況になるのかなと、そういう心配があります。ひとつの園に集中させるのもどうかなという思いもあります。</p>
会長	<p>◇再編後の園の規模が大きくなり過ぎないかということだと思いますが、どうですか。</p>
事務局	<p>●そういったことを解消するという意味も含めて、今回の再編計画を考えてきたという経緯もあります。集中しないように、各校区で受け皿がなくならないようにということを考えて今回の計画をたててきたつもりです。</p>

委員	◇昨年度、今年度と待機が増えている状況で、さらに民間の負担がどんどん増えていってしまうという状況が心配です。
会長	◇再編後に民間園、あるいは既存園に大きな負担がかかりすぎて、そのことは職員だけでなく子どもにも影響してきますので、ぜひ適正な人数、適正な配置ということを必ず考えていただくということをお願いします。 ◇様々なご意見、ご質問を出していただきまして、まだまだ課題はたくさんあるとは思いますが、事務局は委員さんの意見や思いも引き取って検討を続けていただくとして、本日の案につきましてはご承認いただいたということでよろしいでしょうか。引き続き新しい決定事項がありましたら、その都度会議には出していただくということをお願いします。案件3についてはこれでまとめとさせていただきます。
	(4) その他
会長	◇案件(4)その他について、事務局から何かありますか。
事務局	●本日のご意見等を踏まえ、現在お示ししている案に盛り込んでいながら課内での検討を進め、再度7月7日午前10時から会議を設け、皆さまにお示しさせていただきたいと思います。次に、8月3日午前10時にも皆さまにお集まりいただきまして、ご検討いただく材料を用意したいと思います。詳細については、追って連絡をさせていただきます。
会長	◇7月、8月の日程についても、ご調整いただきましてご参集をお願いします。ご質問、ご意見はありますか。
委員	◇最終、まとめあげるのはいつになるんですか。
事務局	●次回の7月7日に今回の協議を含めた案をお示しさせていただきまして、最終的にまとめるのは8月3日ということで考えています。
会長	◇7月と8月、あと2回の会議をもちまして、決定をしていくということでよろしいでしょうか。ありがとうございます。では、次第についてはこれで終了しますので、事務局へお返しします。
	3. 閉会
	以上